

ご挨拶



一般財団法人日本抜刀道連盟 会長
第三十三回日本抜刀道連盟全国大会

大会会長 菅野 茂

第三十三回日本抜刀道全国大会が盛大に開催出来ますことに、ご列席を賜りましたご来賓の皆様、日頃お世話になります関係各位に、心より厚く御礼を申し上げます。

去る七月十四日には、第九回東京大会をここ東京武道館にて無事成功裡に終了しました。例年ですと全国大会は十月に実施しており、本年度は少し早まりましたが参加される選手の皆様には、万全の態勢で全国大会に臨まれると思えます。

本連盟では二〇二六年度の事業計画として、台湾での第一回世界大会を決めております。その予行演習も含めて、去る七月二十八日に例年の台湾抜刀道大会を、台北市から台南市に移動して台南市政府文化局後援により、第十七回台湾抜刀道大会を開催いたしました。本年は台南誕生「台南四〇〇」と、「飛虎將軍誕生一〇〇年」を記念し観戦客も招いて盛大に行われました。これにより二年後の台湾世界大会開催も華々しく開かれ、日台文化交流にも貢献できると期待を深めています。

また、来年一月十四日には新装オープンした神奈川県立武道館にて、「抜刀道ワールド大会」を開催します。これは本連盟の海外向けホームページ「抜刀道ワールド」にて、日本武道抜刀道の素晴らしさを世界に向けて発信し、全世界への抜刀道普及を目的としています。この大会参加選手には本連盟会員に関わらず、抜刀道の素晴らしさを共有する友好団体にも参加を呼び掛ける企画で、本連盟一般財団法人の若手理事と、大会役員が中心となり進めています。

今、抜刀道は日本刀への尊敬と、武士の心身を鍛錬する世界に類のない日本武道として注目されています。本連盟は国内支部の北海道から沖縄まで各支部会員のご協力により、国内を更に充実させ全世界に向けて拡大中です。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力をいただきました、関係の皆様には深く敬意を表し、今後も変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、切にお願いをして挨拶とさせていただきます。